

令和 7 年 4 月 1 日

令和 6 年度 特別の教育課程の実施状況等について

群馬県		
学 校 名	管理機関名	設置者の別
明和町立明和東小学校（外 1 校）	明和町教育委員会	公立

1. 学校における特別の教育課程の編成の方針等に関する情報

学 校 名	特別の教育課程の編成の方針等の 公表 URL
明和町立明和東小学校	http://meiwa-school.ed.jp/meiwahigashi/ →教育課程の編成方針
明和町立明和西小学校	http://www.meiwa-school.ed.jp/meiwanishi/ →教育課程の編成方針

※必要に応じて行を追加すること。

2. 学校における自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

学 校 名	自己評価結果の公表 URL	学校関係者評価結果の公表 URL
明和町立明和東小学校	http://meiwa-school.ed.jp/meiwahigashi/ →学校評価	http://meiwa-school.ed.jp/meiwahigashi/ →学校評価
明和町立明和西小学校	http://www.meiwa-school.ed.jp/meiwanishi/ →学区評価	http://www.meiwa-school.ed.jp/meiwanishi/ →学区評価

※必要に応じて行を追加すること。

3. 特別の教育課程の実施状況に関する把握・検証結果

(1) 特別の教育課程編成・実施計画に基づく教育の実施状況

☒ 計画通り実施できている

・ 一部、計画通り実施できていない

・ ほとんど計画通り実施できていない

(2) 実施状況に関する特記事項

※(1)で「一部、計画通り実施できていない」又は「ほとんど計画通り実施できていない」を選択した場合は、必ず記載する。

本町では、小学校 1・2 学年で外国語活動の時間を実施している。明和町立明和こど

も園においてもACE（保育指導助手1名）を派遣し、楽しみながら英語に触れる保育活動を実施している。そのため、こども園から中学校3年生まで切れ目のない英語教育が実践できている。

（3）保護者及び地域住民その他の関係者に対する情報提供の状況

- 実施している
- ・実施していない

<特記事項>

3. 実施の効果及び課題

（1）特別的教育課程の編成・実施により達成を目指している目標との関係

小学校1・2学年で外国語活動の時間を実施することで、学校教育目標の「確かな学力の向上」に役立っている。特に授業展開を工夫することで、小学校低学年からコミュニケーション能力の育成が図ることができている。町独自の年間指導計画の代わりとして、こども園から中学3年生までの町独自のCAN-DOリスト（学習到達目標）を設定し、具体的な「英語のできる行動」を共通理解して指導に当たることができる。

（2）学校教育法等に示す学校教育の目標との関係

切れ目のない外国語活動を実施することで、児童に抵抗なく「外国の文化や人々を受け入れる態度」を身につけることに役立っている。

4. 課題の改善のための取組の方向性

小学校英語専科教員を配置し、明和東小・明和西小の外国語活動を実施することで、同一の指導内容や指導方針で授業を実施することができている。ALTも1学年から6学年の全学級で授業に参加することで、授業の質の向上を図った外国語活動等の充実に努める。自信を持って自分の思いや考えを伝えられるようにICTを活用し、スピーキングやライティングの活動をさらに充実させる。